第305回薬事委員会報告

日 時 令和6年 8月 7日 (水) 15:00~15:45

場 所 病院会議室A

出席者 堀、高松、川浪、今福、合馬、小松、長谷川、神村、兼重

欠席者 三宅、戸川、塩出

議事

I. 医薬品新規採用の適否について

<新規・追加申請>

	適否 採用医薬品		削 除 医 薬 品
1	適	アイリーア 8mg 硝子体内注射液 114.3mg/mL	ルセンティス硝子体内注射用キット10mg/mL
2	適	イブグリース皮下注 250mg オートインジェクター	ユベラ軟膏
3	適	ウステキヌマブBS皮下注45mgシリンジ「F」	ニゾラールローション 2%
4	適	アブリスボ筋注用	フルマリンキット静注用1g
5	適	コミナティ筋注シリンジ 12 歳以上用	エクサシン注射液 400

削除医薬品が先発品の場合は、削除決定後自動的に院外専用医薬品となる。

<切替申請>

	適否	採 用 医 薬 品	削除医薬品		
6	適	カナグル OD 錠 100mg	カナグル錠 100mg		
7	適	オキシコンチン TR 錠 5 mg	オキシコドン徐放カプセル「テルモ」5mg		
8	適	オキシコンチン TR 錠 10 mg	オキシコドン徐放カプセル「テルモ」10 mg		
9	適	オキシコンチン TR 錠 20 mg	オキシコドン徐放カプセル「テルモ」20 mg		
10	適	オキシコンチン TR 錠 40 mg	オキシコドン徐放力プセル「テルモ」40 mg		

Ⅱ. 後発医薬品 (GE) の切替採用申請

	適否	AG/BS	製 品 名	削除医薬品
1	適	_	ナルフラフィン塩酸塩 OD 錠 2.5μg 「サワイ」	レミッチ OD 錠 2.5μg
2	適	-	ケトプロフェンテープ 20mg「パテル」	モーラステープ 20 mg
3	適	-	アリピプラゾール錠1mg「サワイ」	エビリファイ錠1mg
4	適	_	アリピプラゾール錠6mg「アメル」	エビリファイ錠6mg
5	適	_	ボセンタン錠 62.5mg「サワイ」	トラクリア錠62.5mg
6	適	_	ランジオロール塩酸塩点滴静注用 150 mg「F」※	オノアクト点滴静注用 150 mg
7	適	_	ランジオロール塩酸塩点滴静注用 50 mg「F」 ^{※1}	オノアクト点滴静注用 50 mg

※1: 先発医薬品と適応が異なるため、先発医薬品のみが有する適応症(生命に危険のある心室細動、血行動態不安定な心室頻拍の不整脈で難治性かつ緊急を要する場合・敗血症に伴う心房細動、心房粗動、同性頻脈の頻脈性不整脈・小児の心機能低下例における上室頻拍、心房細動心房粗動の頻脈性不整脈)で使用する場合は臨時で対応する

Ⅲ. 試薬・製剤原料等購入申請 該当なし

IV. 新規院内特殊製剤 該当なし

V. 臨時購入医薬品 (<u>院内専用 患者限定</u>)

新規購入品目(令和6年5月11日~令和6年7月5日)

	製品名	申請科	申請理由
1	アイリーア 8mg 硝子体内注射液 114.3mg/mL	眼科	糖尿病黄斑浮腫
2	ピフェルトロ錠 100mg	感染制御部	HIV-1 感染症
3	ラパリムス錠 1mg	呼吸器・乳腺・小児外科	リンパ脈管筋腫症
4	サリベートエアゾール	産婦人科	シェーグレン症候群による口腔乾燥症
5	レルミナ錠 40mg	産婦人科	子宮筋腫
6	カブリビ注射用 10mg	腫瘍・血液・感染症内科	後天性血栓性血小板減少性紫斑病
7	ダフクリア錠 200mg	腫瘍・血液・感染症内科	クロストリジウム・ディフィシル感染症
8	レブロジル皮下注用 25mg, 75mg	腫瘍・血液・感染症内科	骨髄異形成症候群
9	ラゲブリオカプセル200mg	循環器内科	covid-19
10	レパーサ皮下注 140mg ペン	循環器内科	脂質異常症
11	テオフィリン徐放ドライシロップ小児用20%	消化器外科	気管支喘息
12	ソグルーヤ皮下注 10mg	小児科	成長ホルモン分泌不全性低身長症
13	ツムラ半夏白朮天麻湯エキス顆粒	小児科	起立性調節障害
14	ディフェリンゲル 0.1%	小児科	尋常性ざ瘡
15	ベイフォータス筋注 50mg シリンジ	小児科	重篤なRS ウイルス感染症のリスクを有する新
10			生児、乳児及び幼児の予防
16	点滴静注用ホスカビル注24mg/mL	小児科	HHV-6 脳炎疑い
17	プログラフ注射液 2mg	腎泌尿器外科	腎移植後
18	シプロキサン錠 200mg	整形外科	カテーテル関連血流感染症
19	クラシエ桂枝加芍薬湯エキス錠	精神神経科	複雑性PTSD
20	クラシエ四物湯エキス錠	精神神経科	複雑性PTSD
21	5mg チロナミン錠	内分泌・糖尿病内科	甲状腺機能低下症
22	ソリクア配合注ソロスター	内分泌・糖尿病内科	2型糖尿病
23	トレシーバ注 ペンフィル	内分泌・糖尿病内科	1型糖尿病
24	ノボラピッド注 ペンフィル	内分泌・糖尿病内科	1型糖尿病
25	リンラキサー錠250mg	脳神経内科	痙性斜頸
26	レグナイト錠300mg	脳神経内科	レストレスレッグス症候群
27	タフィンラーカプセル75mg	皮膚科	悪性黒色腫、リンパ領連で移
28	メキニスト錠2mg	皮膚科	悪性黒色腫、リンパ節転移

VI. 院外専用医薬品の追加承認(令和6年7月5日時点)

アシテアダニ舌下錠 100 単位(IR)	アシテアダニ舌下錠300単位(IR)	アレジオン眼瞼クリーム 0.5%
エンタイビオ皮下注 108mg ペン	オンボー皮下注 100mg オートインジェクター	クラシエ五苓散料エキス錠
フスコデ配合錠	マドパー配合錠L50	マドパー配合錠L100
メトジェクト皮下注 7.5mg シリンジ 0.15mL	メトジェクト皮下注 10mg シリンジ 0.20mL	メトジェクト皮下注 12.5mg シリンジ 0.25mL
メトジェクト皮下注 15mg シリンジ 0.30mL		

VII. 販売名変更のご案内 該当なし

VIII. 販売中止に伴う切替採用申請および採用削除

〈販売中止に伴う切替採用申請〉

	区分	製品名	在庫消尽予定時期 (経過措置期間満了日)	同効採用薬
1	常備	大塚食塩注10%	2025年3月頃 2026年3月31日	塩化ナトリウム注10%シリンジ 「テルモ」

《販売中止にともなう削除》 該当なし

IX. 供給遅延・供給停止等のお知らせ

〈供給遅延・供給停止等に伴う切替採用申請〉

	区分	切替採用候補薬	薬 効	供給遅延、停止中の採用薬
1	常備	シロスタゾールOD錠50mg「JG」	抗血小板剤	プレタール OD 錠 50mg
2	常備	シロスタゾールOD錠100mg「JG」	抗血小板剤	プレタール OD 錠 100mg

X. 副作用報告

2024年5月~6月の副作用報告件数は19件であり、そのうち非重篤なものは16件、重篤なものは3件(下記記載)であった。

副作用発現日	年齢	性別	被疑薬	症状	転帰	報告者	PMDA 副作用 報告
2024/05/05	56	男性	ロキソプロフェン錠60mg	皮疹	軽快*	薬剤師	無
2024/05/07	76	女性	テリパラチドBS 皮下注キット600μg エルデカルシトールカプセル 0.75μg	倦怠感、口渇、多尿 高 Ca 血症	軽快*	薬剤師	無
2024/05/09	66	女性	ビプレッソ徐放錠 50mg	口渇、血糖上昇	軽快*	薬剤師	無

^{*}医療用語では明確な定義はないが、広辞苑によれば回復は健康状態に戻ること、軽快は病気が少しよくなることを意味する。

XI. 同種同効薬:採用医薬品の適正化 DPP-4 阻害薬と SGLT2 阻害薬について

(削除となる医薬品)

	区分	製品名 一般名		薬 効
1	常備	ネシーナ錠 25mg	アログリプチン安息香酸塩錠	選択的DPP-4阻害剤
2	常備	オングリザ錠 5mg	サキサグリプチン水和物	選択的DPP-4阻害剤
3	常備	スーグラ錠 50mg	イプラグリフロジン L-プロリン錠	選択的SGLT2阻害剤
4	常備	ルセフィ錠 2.5mg	ルセオグリフロジン水和物製剤	選択的SGLT2阻害剤

XII. その他

1. 使用量低頻度医薬品の院内削除について (削除医薬品)

レベトールカプセル 200mg

- 2. 適応外・禁忌医薬品使用に係る申請 該当なし
- 3. 薬事ニュース No. 107 (資料1)
- 4. 後発医薬品使用体制加算について

2022年4月以降の後発医薬品の割合は90%以上、カットオフ値50%以上である。

後発医薬品使用体制加算1 (47 点➡87 点:入院期間中1回に限り、入院初日に算定)の取得継続が可能となった。 今後も、現状を維持すべく後発医薬品の使用を推進していく。

		4月	5月	6月
全医薬品の規格単位数量	(1)	458, 606	392, 251	515, 260
後発医薬品あり先発医薬品及び 後発医薬品の規格単位数量	(2)	242, 921	165, 476	233, 584
後発医薬品の規格単位数量	(3)	225, 623	150, 847	213, 216
カットオフ値の割合	(2/1)	52. 97%	51.8%**	53. 9%**
後発医薬品の割合	(3/2)	92.88%	91. 16%	91. 29%

[※]令和6年度薬価改定を踏まえた診療報酬上の臨時的な取扱いでの数値

5. バイオ後続品使用体制加算について

令和6年度診療報酬で新設され、(1直近1年間の使用回数が100回以上かつ、(2)≥80%、(3)≥50%でバイオ後続品使用体制加算(バイオ医薬品を使用する患者について入院初日に100点)の取得が可能となった。(1)については、年間使用回数が100回以上であることを確認した。

	置き換え割合80%以上	置き換え割合 50%以上
バイオ医薬品の内、バイオ後続品の 規格単位数量の合計 ①	1,806	5, 732
バイオ医薬品の規格単位数量の合計 ②	1, 845	8, 372
1)/2	(2) 97.9%	(3) 68.5%
	(イ) エポエチン(ロ) リツキシマブ(ハ) トラスツズマブ(二) テリパラチド	 (イ) ソマトロピン (ロ) インフリキシマブ (ハ) エタネルセプト (二) アガルシダーゼベータ (ホ) ベバシズマブ (ト) インスリンアスパルト (リ) ラニビズマブ

6. その他

※2024年7月19日現在の総採用品目数は2,539品目であり、うち後発医薬品は586品目 (23.1%) である。 次回薬事委員会は、令和6年10月2日(水)15時より病院会議室Aで行う